

葉山館開館10周年

戦争/美術

1940-1950

モダニズムの連鎖と変容

2013年

7月6日(土)→10月14日(月・祝)

[前期:7月6日(土)→8月25日(日) / 後期:8月27日(火)→10月14日(月・祝)]

開館時間=午前9時30分—午後5時(入館は午後4時30分まで)

休館日=月曜日(ただし7月15日、9月16日、9月23日、10月14日は開館)

観覧料=一般1,000円(900円)/20歳未満・学生850円(750円)/65歳以上500円、高校生100円

* ()内は20名以上の団体料金です。*中学生以下、障害者手帳をお持ちの方は無料です。その他の割引につきましてはお問い合わせください。

*ファミリー・コミュニケーションの日:毎月第一日曜日(今回は7月7日、8月4日、9月1日、10月6日)は、18歳未満のお子様連れのご家族は優待料金(65歳以上の方を除く)でご観覧いただけます。

*葉山館開館10周年記念無料開館日:10月11日(金)は、神奈川県立近代美術館で開催中の3つの展覧会を無料でご覧いただけます。

主催:神奈川県立近代美術館

神奈川県立近代美術館 葉山

The Museum of Modern Art, Hayama

〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2208-1 Tel.046-875-2800

<http://www.moma.pref.kanagawa.jp>



The Museum of
Modern Art,
Kamakura &
Hayama
神奈川県立近代美術館

WAR/ART 1940-1950

Sequences and Transformations of Modernism



1940年代の日本は、戦争という美術家たちにとって非常に困難な時代でありながらも、モダニズムの成熟と転換という豊かな可能性を秘めた時代でもありました。本展は、戦前から戦後の時代を1940年代という時間の経過で捉え、これまで分断されてきた戦前、戦後の日本の美術史を新たな文脈でとらえ直そうという展覧会です。当館のコレクションの根幹を形成する松本竣介、朝井閑右衛門、麻生三郎、鳥海青児、山口蓬春などの戦前戦後をつなぐ作品や資料に新たな照明を当てるとともに、丸木位里、俊夫妻の《原爆の図》に結実するまでの画業など、同時代の広がりも、絵画を中心に紹介します。総動員体制のもと自由が圧殺され戦争に突入り、敗戦をきっかけにしがらみから解放されるという極端な振れ幅の時代のなかで、優れた才能はどのような創造の営みを続けていたのか、あるいは、中断や挫折を余儀なくされたのか。しなやかに、したたかに、ときに強情に生き抜いた画家たち。彼らの残した作品は、1951年に開館した神奈川県立近代美術館の歴史的、文化的背景にほかなりません。葉山館開館10周年を記念して開催する本展は、私たちの美術館活動の出発点の確認作業という性格も備えています。



山口蓬春《香港島最後の総攻撃図》1942年 東京国立近代美術館蔵(無期限貸与)

WAR/ART 1940-1950 Sequences and Transformations of Modernism



鳥海青児《段々島》1955年 神奈川県立近代美術館蔵



佐藤哲三《切られし桜》1944年 神奈川県立近代美術館寄託

葉山館開館10周年

戦争/美術 1940-1950 モダニズムの連鎖と変容

優待のご案内

「戦争／美術 1940-1950 モダニズムの連鎖と変容」展有料観覧券(65歳以上券、高校生券を除く)の半券のご提示で、本展会期中に限り、下記の施設に優待料金でご入場いただけます。
神奈川県立近代美術館 鎌倉 Tel. 0467-22-5000
葉山しおさい公園 Tel. 046-876-1140
山口蓬春記念館 Tel. 046-875-6094

葉山館への交通案内

電車とバス: JR横須賀線「逗子」駅南(3番のりば)、または京浜急行「新逗子」駅南(南口2番のりば)から京浜急行バス「海岸回り(逗11、12系統)」で「三ヶ丘(さんがおか)・神奈川県立近代美術館前」で下車(所要約18分)。車: 横浜横須賀道路逗子インターチェンジ、または横須賀インターチェンジからそれぞれ7~8km。

葉山館駐車場(有料)のご案内

営業時間: 7月~8月は午前8時30分~午後8時
9月~10月は午前8時30分~午後7時
(入庫は営業終了の30分前まで)
料金(1時間): 普通車400円、大型車1,200円
*観覧券をお持ちの方は1時間[7-8月は1時間半]無料です。
*レストランやショップで2,000円以上ご利用いただいた方は、1時間無料となります。
*貸切バス等(定員11名以上)でご来館の場合、駐車場の事前予約および前面道路の通行許可申請が必要です。団体名、連絡先、来館日時、台数をご連絡ください。Tel. 046-875-2800

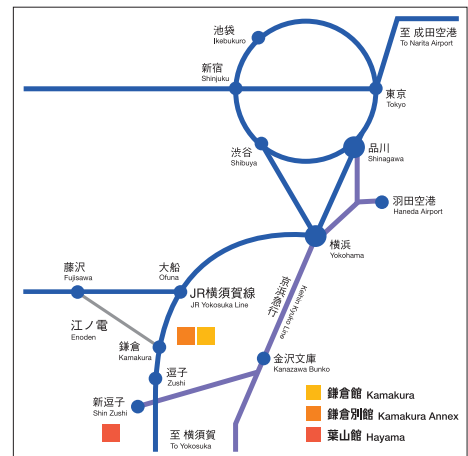
同時開催

神奈川県立近代美術館 鎌倉 Tel. 0467-22-5000

2013年6月8日(土)~9月1日(日)
「生誕100年 松田正平展 陽だまりの色とかたち」
2013年9月14日(土)~12月1日(日)
「加納光於展 色身—未だ視ぬ波頭よ 2013」

神奈川県立近代美術館 鎌倉別館 Tel. 0467-22-7718

2013年6月8日(土)~9月1日(日)
「野中ユリ展 美しい本とともに」
2013年9月14日(土)~12月1日(日)
「西洋版画の流れ プリュージェルからピカソまで」



関連企画

県立機関活用講座「戦争／美術」(全5回)
いずれも午後2時から午後4時/会場: 神奈川県立近代美術館 葉山 講堂/定員各回70名(申込先着順受付)/受講料: 各回1,000円(任意の回数で申込み可)
7月27日(土) 榎木野衣氏(美術批評家、多摩美術大学教授)
8月10日(土) 古川隆久氏(日本大学文理学部教授)
8月24日(土) 小沢節子氏(近現代史研究者)
8月31日(土) 光田由里氏(美術評論家)
9月7日(土) 坪井秀人氏(名古屋大学大学院文学研究科教授)
*詳細はホームページをご覧ください。

学芸員によるギャラリー・トーク

8月11日(日)と9月8日(日) いずれも午後2時から30分程度
申込不要、無料。ただし「戦争／美術 1940-1950 モダニズムの連鎖と変容」展観覧券が必要です。

葉山館開館10周年記念座談会「これからの美術館」

10月13日(日)午後2時から午後4時
葉山館の開館10周年を記念し、福原義春氏(東京都写真美術館長)、草津奈津子氏(平塚市美術館長)を招いて当館館長水沢勉とこれからの美術館について語り合う予定です。
会場: 神奈川県立近代美術館 葉山 講堂/要申込(先着順)。無料。

【表面図版 上段左から】
朝井閑右衛門(丘の上)(部分) 1936年 神奈川県立近代美術館蔵/松本竣介(立てる像)(部分) 1942年 神奈川県立近代美術館蔵/恩地李四郎(母性)(部分) 1946年 神奈川県立近代美術館蔵/山下菊二(あけぼの村物語)(部分) 1953年 日本画廊蔵/丸木位里・俊夫妻(原爆の図(第一部 痛撃))(部分) 1950年 四曲一雙屏風 原爆の図丸木美術館蔵

神奈川県立近代美術館 葉山
The Museum of Modern Art, Hayama
〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色2208-1 Tel.046-875-2800
http://www.moma.pref.kanagawa.jp